

【就職筆記試験】簡易体験版

氏名 _____

【1】次の文章を読み、あとの問いに答えなさい。

漱石が知的な作家であるという伝説は、永く巷間に流布している。「教養の豊富さ」が「作品のなかに溢れ出」ているから結構だという説もあるし、それだから有難く戴けないという説もある。いずれにしても、「森鷗外や芥川龍之介などにも見られる知性人たるの本質」を、漱石に見ているという点では、同じであろう。龍之介は、しばらく措く。明治文学史における漱石の意味が、鷗外と同じ「知性人たるの本質」に係るものだと、私には考えられない。私の考えによれば、伝説に反し、従って鷗外とは逆に、知性人ならざる本質によって、憑かれた魂の情念によって、要するに人間性の合理的ならざる能力によって、この小説家は、不朽である。おそらく鷗外と共に。もちろん、その知性は、小説家の前提であったし、明治の文壇に稀なものであったが、必ずしも明治の日本に比肩する者がなかったとは、思われない。先進国の制度、法律、技術を一時に輸入した国は、準備はまだ整わず、高等教育は社会の要求を充たすに至らない。そういう場合には、一般に知性あるいは知識人の極端な不足が起こるので、すべての知識人は、一人であらゆることを行わねばならない。ことに政治に携らざるを得ない。社会の知性が、挙げて、政治に、また第二に、技術に動員されるのは、必然的現象である。東洋諸国の多くの政治家が、今日も、学者を兼ね、文人を兼ね、音楽家さえも兼ねているのは、そのためである。そして、多少にかかわらず、それに類する事態は、明治初頭の日本にも起こった。二葉亭が「文学は男子一生の仕事にあらず」といった時代的意味は、そういうものであろう。漱石の時代、ことに明治の後半には、同じ事情が、はるかに緩和されて、しかしなお明らかに続いていたのである。すべての知性が、大部分官吏に動員され、学問の世界では、技術および技術に密接な自然科学に動員されていた。その意味の重大さに比べれば、「文学論蒼ざめるであろう。」

加藤周一 『漱石に於ける現実』

①文章中の下線部について、

「蒼ざめる」理由として正しいものを選びなさい。

- A 当時の日本には批評に値する文学作品が存在しなかったから。
- B 当時の日本には知識人が絶対的に不足していたから。
- C 当時の日本には、文学の道を志す人に知性的な人がほとんどいなかったから。
- D 当時の日本は文学だけでは生計を立てられなかったから。

解答

B

②文章中の内容に適合するものをすべて選びなさい。

- A 明治期の文人は知識人でもあり、政治、学問、技術など幅広い分野において活躍しようとする強い意志を持っていた。
- B 政治論や自然科学の分野においても、当時の日本では漱石に比肩する者がなかった。
- C 東洋の後進諸国では、先進国の制度・法律・技術の輸入に寄与できたのは少数の知識人のみだった。
- D 漱石の文学が傑出しているのは教養の豊かさによる、と世間一般は認識している。
- E 二葉亭は、文学という仕事を「一生の仕事ではない」と喝破することで、当時の社会における問題点を浮き彫りにした。
- F 人間の断ちがたい感情の世界を突き詰めて描くことで、漱石は鷗外とは異なった作家的本質を示してみせた。

解答

C,F

【2】次の文章を読み、あとの問いに答えなさい。

異常で例外的な事態が不安をひきおこすのは、安らかに正常性の地位に君臨しているはずの規則性と合理性とが、この例外的事態を十分に自己の支配下におさめえないような場合が生じたときである。つまりその例外が、合理性とは原理的に相容れない、合理化への道がアブリアリに閉ざされた非合理の姿で現われる場合である。このような原理的・本質的な、アブリアリな非合理が一つつまり、合理化の未完成ではなくて合理化が絶対的に不可能であるような非合理が一ついやくも存在するということは、その合理性が完全な意味での合理性ではなく、それ自体合理性に反するような欠陥を含んでいるということの意味する。この致命的な欠陥が私たちに不安にするのである。

そこで、現代という時代が科学の名のもとに絶対的な信仰を捧げている合理性が、はたしてそのような欠陥を含み完全な合理性でありうるのかということが、あらためて問い直されなくてはならないことになる。科学とは、私たち人間が自然を支配しようとする意志から生まれてきたものである。それはいわば、自分自身ももとをたどれば自然の一部にすぎなかったはずの私たちが、自らを自然からひき離し、自然の頭上に舞い上がってこれをはるか上方から支配し、操作しようという傲慢な意志の産物であった。そして、この支配を合法化し、これに絶対的な権限を与えるために、私たちの頭脳が作り上げた非常大権ともいべき律法が、ほかならぬ合理性なのである。

ここで、自然そのものには、少なくともそれが人間の野心によって征服される以前においては、いわゆる「合理性」のひとかけらずに備わっていなかったのだということを、いくら強調しても強調しすぎることはないだろう。自然が今のように合理的・法則的な外観を呈しているのは、それが人間の支配のもとに屈服している限りのことなのである。合理性という名の律法による圧政のもとにおかれた自然は、それ自身合理的にふるまうよりほかなかったのである。

木村敏 『異常の構造』講談社現代新書

①文章中の下線部「致命的な欠陥」について、この「欠陥」が「致命的」である理由を1つ選びなさい。

- A 合理性の存在をそもそも否定することになりかねないから
- B これまで培った合理性とはまったく異なる状況で生まれたから
- C 合理性に見せかけて、まったく合理的ではないから
- D 規則性のない合理性は、本来の合理性とは相容れないから
- E それ以上は合理化することができないから

解答

A

②この文章における中心的主張として、最も適当なものを1つ選びなさい。

- A 人間が自然を支配しているというのは、人間が自然を勝手に解釈可能な枠組みに合わせ込んでいっていることにすぎない
- B 現代が絶対的な信仰を捧げる合理性が完全な合理性として成立しうるのか、再び考え直さなければならない
- C 現代の科学信仰は、例外的事態にも対応できるように再構築されなければならない
- D 科学的合理性は自然をもその支配下に治めたが、そこにある陥穽を無視すべきでない
- E 合理性を持った対象が合理化することが不可能な点を有するとき、その合理性を絶対的に信じ抜くことは不合理である

解答

B

【3】最初に示した2つの語句と同じ関係になるよう、次に示した語句と対になるものを選びなさい。

■選択肢

- A アのみ B イのみ
C ウのみ D アとイ
E イとウ F アとウ
G アとイとウ

①垂直:鉛直

- ア. 普遍:永遠
イ. 竣工:落成
ウ. 書肆:書店

②バター:牛乳

- ア. アルミニウム:ボーキサイト
イ. 紙:パルプ
ウ. 日本酒:小麦

③一括:分割

- ア. 希少:過多
イ. 完全:欠如
ウ. 軍人:文民

解答

E

解答

D

解答

E

【4】最初に示した語句の意味として最も適切なものを、A～Eの中から1つ選びなさい。

①自分の能力を誇らしく思う感覚

- A 泰然
B 総括
C 猛省
D 鷹揚
E 矜持

解答

E

②そんな誰にでもできる仕事は彼には()だ。

- A 役不足
B 過不足
C 力不足
D 若輩者
E 落伍者

解答

A

【5】次の文章に対する反論として、ア～オの文章がある。これらの文章を並べ替えて意味の通る文章にすると、工のあとに来るものは何か。

メディアによる伝達は、20世紀中葉まではほとんどが文字によるものだったため、メディア理論は言語学をほぼそのまま踏襲していた。しかし近年は、伝達の手段が文字から音声、画像、映像へと発展してきたため、文字の重要性は減少した。したがって、従来の言語学に依拠したメディア理論は有効性を失いつつある。

ア むしろ、文字の重要性はそのまま、音声や映像といった新手段が台頭してきたと捉えるべきだ。

イ したがって、言語学に依拠したメディア理論は今後ますます有効性を増す運命にある。

ウ さらに、音声は文字を音に変換したものであるし、画像の説明やそれに対する印象は文字によって語られるのである。

エ つまり、文字の重要性は相対的に減少したに過ぎず、絶対的にみればそのまま維持されている。

オ 伝達の手段が変容していることは事実だが、それは決して文字が役割を終えたことを意味しない。

■選択肢 A ア B イ C ウ D オ E エが最後

解答

C

【就職筆記試験】簡易体験版

【6】次の文章を読み、あとの問いに答えなさい。

時速50kmで走行するトラックを、パトカーが8km後方から追いかけて、20分後に追いついた。パトカーの速度はいくらか。

- A 時速68km B 時速72km C 時速74km
D 時速80km E 時速88km

解答

C

【7】次の文章を読み、あとの問いに答えなさい。

ある品物は、定価で売ると原価の15%の利益が得られ、定価の2割引きで売ると160円の損失となる。この品物の定価はいくらか。

- A 1800円 B 1850円 C 2000円 D 2200円
E 2300円 F 2450円 G 2600円 H 2800円

解答

E

【8】次の文章を読み、あとの問いに答えなさい。

兄・姉・弟・妹の4人で両親に結婚記念日のプレゼントを買おうとショッピングに出かけることにした。そこで事前にそれぞれの所持金を比べたところ、次のことがわかった。

条件1・・・弟の所持金は、妹の $\frac{9}{7}$ 倍である。

条件2・・・姉の所持金は、弟の $\frac{15}{4}$ 倍である。

条件3・・・兄の所持金は、妹の $\frac{27}{5}$ 倍である。

①姉の所持金は、兄の所持金の何倍か。

- A $\frac{5}{2}$ B $\frac{42}{9}$ C $\frac{81}{4}$ D $\frac{11}{18}$ E $\frac{15}{22}$ F $\frac{25}{28}$ G A～Fのいずれでもない

解答

F

②姉と妹の所持金の合計16300円だった。弟と兄の所持金の合計はいくらか。

- A 16280円 B 17760円
C 18720円 D 19450円
E 20400円 F 21200円
G A～Fのいずれでもない

解答

C

【9】 次の文章を読み、あとの問いに答えなさい。

3人でじゃんけんをして、1人だけ勝ち残るまで続ける。

①1回目で決まらない確率はいくらか。

A $\frac{1}{2}$ B $\frac{1}{3}$ C $\frac{2}{3}$ D $\frac{1}{9}$ E $\frac{2}{9}$ F $\frac{7}{9}$ G A~Fのいずれでもない

解答

C

②2回目で決まる確率はいくらか。

A $\frac{1}{2}$ B $\frac{1}{3}$ C $\frac{2}{3}$ D $\frac{1}{9}$ E $\frac{2}{9}$ F $\frac{7}{9}$ G A~Fのいずれでもない

解答

B

③2回目でも決まらない確率はいくらか。

A $\frac{1}{2}$ B $\frac{1}{3}$ C $\frac{2}{3}$ D $\frac{1}{9}$ E $\frac{2}{9}$ F $\frac{7}{9}$ G A~Fのいずれでもない

解答

B

【就職筆記試験】簡易体験版

【10】次の文章を読み、あとの問いに答えなさい。

あるCDショップの1日のCDの販売動向について、次のことがわかっている。

- ・ポップスを買った人は13人だった。
- ・クラシックを買った人は11人だった。
- ・ジャズを買った人は10人だった。
- ・ポップスとクラシックの2種類だけを買った人は4人だった。

①3種類すべてを買った人数として考えられるのは最多で何人か。

A 5人 B 6人 C 7人 D 8人 E 9人 F 10人 G A～Fのいずれでもない

解答

C

②ポップスのみ、もしくはポップスとジャズの2種類を買った人数として考えられるのは、少なくとも何人か。

A 1人 B 2人 C 3人 D 4人 E 5人 F 6人 G A～Fのいずれでもない

解答

B

【11】次の文章を読み、あとの問いに答えなさい。

P～Tの5人が長距離走で勝負をした。折り返し点ゴールでの順位について、次のことがわかっている。

条件1・・・Qは折り返し点からゴールまでに1つ順位を上げた。

条件2・・・Tは折り返し点ではPより1つ上位だったが、ゴールではPより2つ下位だった。

条件3・・・Rは折り返し点では2位だったが、ゴールでは4位だった。

条件4・・・Sは折り返し点、ゴールともに最下位ではなかった。

ア～ウの記述のうち、正しいもののみをすべて挙げた組み合わせを選びなさい。

ア Pは折り返し点からゴールまでに順位を3つ上げた。

イ Tは折り返し点からゴールまでに順位を落とした。

ウ Sは折り返し点からゴールまでに順位を落とした。

■選択肢 A アのみ B イのみ C ウのみ D ア・イ E ア・ウ F イ・ウ G ア・イ・ウ

解答

B

【12】 次の文章を読み、()に当てはまる語句を答えなさい。

①東京オリンピック・パラリンピック競技大会組織委員会会長には()が就任した。

解答

森喜朗

②2019年8月に運用を停止したスーパーコンピューター京の後継機である()は、2021年頃の稼働開始を予定している。

解答

富岳

③()とは、イギリスのヨーロッパ連合(EU)からの離脱を意味する造語である。

解答

BREXIT

④国連における常任理事国は、アメリカ・ロシア・イギリス・()・中国である。

解答

フランス

⑤世界一高い山はエベレスト、第2位は()である。

解答

K2

⑥議員には、その自由な活動を確保するため、()と免責特権という2つの特権、さらに歳費を受ける権利が認められる。

解答

不逮捕特権

⑦年金の給付水準を、少子高齢化などの社会情勢に合わせて自動調整するしくみを()という。

解答

マクロ経済スライド

⑧社員のモチベーション向上を目的に、業績に応じて与える報奨金や景品、表彰などを()という。

解答

インセンティブ

⑨地球温暖化に対する研究結果を共有する会議である「気候変動に関する政府間パネル」の略称を()という。

解答

IPCC

⑩ラグビーにおいて選手がボールを前方に落とす、もしくは手や腕でたたいて前方に転がしてしまう反則を()という。

解答

ノックオン